



萱原さんの手作り雛です。  
図書館の3階に飾っています。

富良野市教育委員会学びのまち推進課学びのまち推進係

電話 0167-39-2318 文責：上用 眞一郎

## 千年の時空を超えて

あっという間に2月が過ぎ、3月3日の昨日はひな祭りでした。

我が家では、毎年バレンタインデーの頃におひな様を飾ります。妻と二人でだいたい2時間かかります。アトリエの2階の部屋の奥に、おひな様とその他もろもろ入った箱が大小8箱、それをまず（難関は）らせん階段～中2階～1階に下ろします。これが結構年々大変なのです。

母達に引き続き、白い手袋をはいて…三人官女、五人囃子、隨身…順番と小道具を写真を見ながら飾っていきます。中でも三人仕丁の白と黒の縞のひも付きの帽子（頭巾らしい）がすぐ滑ってなかなか固定できません…でも、三人はそれぞれ泣き顔、笑い顔、怒り顔で、うまく被れないほうが面白いです。気がつくといつの間にか落ちています…笑っちゃいます…でも、この三人だけが庶民、頭は剃り頭、宮中の雑務係は身分が低くて髪を結う資格がなかったということです。笑っちゃ失礼ですよ。

一年に一度ですから、もっとゆっくりと飾ってあげたいところですが、我が家ではホワイトデーの週末には埃をはらい、丁寧に包んでから湿気の少ない二階の奥に帰ります。


娘の健やかな日々を願うばかりです。

昨年、NHK大河ドラマ「光る君へ」が放映されてから、平安時代に興味を持つようになりました。今でも、「この世をばわが世とぞ思ふ望月の…」道長の歌、「めぐり逢ひて見しやそれともわかぬまに…」の紫式部の歌、どちらも月がテーマです。なぜ月なのでしょう。太陽はいつも明るく丸い…昔の夜は、真っ暗で月はもっとも明るく夜ごとに形を変えることに趣きを感じ言葉にしたのではないのでしょうか。

400年続いた貴族文化からひらがなが生まれ、そのひらがなが女性の文字として発展してきました。そしてそれが雛人形とともに1000年の時を超えて受け継がれています。

さあ、私たちはこれから次の時代へいったい何を手渡していくのでしょうか。

ひらがなという美しい文字のように長い年月をかけて受け継がれ進化し続けている私たちはこれからも平和な世界を切に願い、言葉で、発信し続けたいです。

妻は娘に“ひなあられ”と“甘納豆のお赤飯”や何やら…いろいろ段ボールに詰めた荷物が前日に届きました。3月3日は桃の節句、ひな祭りです 

# 新年度の学習要望アンケート

- ① 一般向けに体験学習を受け付ける。
- ② 俳句とか短歌の時間をもっと作ってほしい。
- ③ 料理教室を設けてほしい。②
- ④ 全員参加のリズムダンス（椅子に座ってできる）④  
体の健康維持、軽運動の実施  
筋力アップ系のトレーニング（自主トレなど…道具を使わずに自宅でもできるもの）  
健康講座で喜多さんのお話がよかった。
- ⑤ 手話講座を増やしてほしい。④
- ⑥ 俳句講座を継続してほしい。
- ⑦ 研修旅行は帯広方面へ（紫竹ガーデン）③  
春の研修旅行は小樽方面（水族館）または、帯広方面を希望（帯広の森・公園・庭園）
- ⑧ 文学の散歩道 小林多喜二（プロレタリア文学）蟹工船、不在地主（富良野を描いています）他、正岡子規、三島由紀夫について ②
- ⑨ PC 教室を実施してほしい。
- ⑩ もっと自由に活動できる時間を作り…自主活動を多くしてほしい。
- ⑪ ことぶき大学のトレーナーの整備（表示名案：富良野オールダーカレッジ FOC）  
作成に当たり予算やデザインの詰め）
- ⑫ 北方領土の語り部
- ⑬ 眠くならない映画の上映
- ⑭ テーブルマナー講座（ミニコース…研修旅行の時に組み入れては…）
- ⑮ 卓球などスポーツをもっと取り入れてほしい。
- ⑯ 美術館に行きたい。絵画など芸術鑑賞をもっとしたい。
- ⑰ 全道ベースで高齢者大学の交流をしたい。
- ⑱ ボッチャ、ラガーゲッター等の競技をしたい（運動会の種目に入れても）

前回、皆さんにアンケート調査をお願いしました。

いろいろな意見や要望が出ましたので、これから令和8年度の学習計画を立案したいと思います。料理教室などは旧文化会館に調理室があったので学年別研究で取り組んだ学年もありました。テーブルマナーもいいですね。金山湖畔のログホテル「ラーチ」でしました。現在は経営者も変わったようです。全道の高齢者大学との交流もいいですね。上川管内高齢者学びの集いもなくなりました。ことぶき大学のトレーナー復活の兆しも…アンケートをもとに新年度の計画をこれから…楽しい学習になるようにします。



(道新 2/28)

雲もなく皆既月食楽しみ  
外出時思案し選ぶ冬帽子

室崎 智美  
伊藤 公雅

## 本日、3月4日(水)

9時30分 : 朝の集い

10時00分 : クラブ学習 12

クラブ学習は次回3月11日で終了となります。  
卒業作品展と合わせて昼食会の準備をお願いします。

12時00分 : 昼休み・休憩

13時00分 : 「コーラス」3F 会議室 I

「リズムダンス」2F 多目的ルーム

14時10分 : 学年別研究 13

15時00分 : 帰りの集い

自治会役員会

## 次回、3月11日(水)

### クラブ学習・卒業作品展示

○ 「吾が思い出の記」原稿締切

○ 午後は、卒業作品展示作業

9時30分 : 朝の集い

10時00分 : クラブ学習 13 最終回

卒業作品の確認

お食事会

12時00分 : 昼休み・休憩

複合庁舎に移動

13時00分 : 卒業作品展示作業

## 映画同好会主催「上映会」のご案内

今年度最初で最後の映画同好会主催映画上映会を開催します。この日はホワイトデーです。

鑑賞後、余韻を楽しみながら新年度のことも…

日時 : 令和8年3月14日(土曜日) AM 10時00分から12時00分

会場 : 市立富良野図書館3階 研修室

内容 : 「ショコラ」を予定しています。

## 舞い、歌い、奏でる

### 高齢者芸術と文化の集い

2月27日(金)文化会館サンエーホールにおいて、高齢者クラブ連合会主催「高齢者芸術と文化の集い」が開催されました。ことぶき大学からは、スコップ三味線同好会の演奏をはじめ、吟舞の松浦さん、梶川さん。舞踊では高瀬さん、尺八演奏では梶川さん、カラオケでは柏木さんが出演しました。高齢者クラブ連合会ですが、会長に今さん、女性部長に原さんと舞台に立つ人、支える人、そのどちらにもことぶき大学の仲間がい

富良野市高齢者芸術文化の集い





いて、この芸能と文化の集いを盛り上げていたと思います。

地域をつくり、地域を動かし、地域の文化を未来へつないでいくカーその中心に、ことぶき大学の皆さんがいることを今回の芸能発表でも力強く感じました。

地域の創生は、特別な誰かが担うものではありません。日々の学びと活動を積み重ね、仲間とともに舞台に立つこと、その一つひとつが地域の未来を形づくっています。ことぶき大学の皆さんの姿は、その象徴とも言えるものでした。

## ティールタイムコーナー



### 胸がキュンとする一句を求めて

今年度最後の俳句は、「恋」がテーマです。“胸がキュンとする一句”を求めて、リラックスして俳句づくりを楽しめるよう最終回は、私がコーヒーを用意し、橘先生は手づくりケーキとチョコを用意しました。さて、どんな作品ができたのか、とても楽しみでした。



橘先生曰く、俳句には恋愛の作品は少ないとのこと。俳句はそもそも「自然と季節」を詠む詩、季節があり、自然を詠むもの。そこに恋が入りにくいということです。四季という季節のうつろいや自然の風景と生活を織り交ぜるような感覚が俳句なのです。

歴史的にみても、平安時代の和歌は宮廷文化、貴族の恋文に対して、俳句は江戸時代、町人文化として生まれ発展してきたもの…愛や恋より軽いものが好まれたのかもしれませんが。

でも、今日は違います。「恋」に挑戦です。あらためて、橘先生の資料に目を通すと、少しばかり意味深長な句が載っていました。

ドライにいなす・・・

春は曙そろそろ帰ってくれないか 権 美知子

心中は途中でやめにして銀漢 三根 詩音

「春はあけぼの」清少納言の言葉から「そろそろ帰ってくれないか」は大胆でユーモアがある。次の句も心中を決意したものの銀漢(天の川)の美しさに心奪われ死ぬのをやめるといふ何か二人の救いや希望が湧く…音数が多少ずれても俳句なのです…俳句に大切なのは、音数よりも季語と余韻なのでしょう…さて、皆さんはどんな一句を詠んだのでしょうか。これからの道新“あなたの広場”が楽しみです。橘先生、新年度もよろしく願いいたします。